

## KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先:虎ノ門事務室[メールまたは電話])

※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

| 科目名       | 科目コード             | 単位数            | 開講期  | 講義形式  |
|-----------|-------------------|----------------|------|-------|
| 民法特論      | Z 302             | 1 単位           | 1 学期 | オンライン |
| Civil Law |                   |                |      |       |
| 科目分野      | 課程領域              |                |      |       |
| ビジネス法務    | イノベーションマネジメント共通科目 |                |      |       |
| 担当教員名     | メールアドレス           | 連絡方法 / オフィスアワー |      |       |
| 市村 直也     | -                 | メールアポイントにて随時   |      |       |

### 関連している科目(履修推奨科目)

|         |                  |                |
|---------|------------------|----------------|
| 契約法特論   | M&Eコンテンツ法務特論1, 2 | M&Eコンテンツ契約実務特論 |
| 著作権法系科目 |                  |                |

### 授業の概要と到達目標

#### 授業の主題と概要

知的財産法は民法の特別法であり、その基礎的な理論はすべて民法の理論を応用したものである。そのため、一般法である民法を学び、その基礎理論を身につけることによって、特別法たる知的財産法の特徴をより深く理解することができる。  
わが国の民法典は、民法総則、物権編、債権編、親族編、相続編からなり1044条を擁する膨大な法律であるが、民法特論においては、近代私法が規律する私人間の法律関係をめぐり、民法総則及び物権法を学習する。  
なお、改正民法の関連部分についても解説する。

#### 到達(修得)目標

主題記載の目的に応じた知識の修得、法的思考能力の涵養

#### 受講対象者

企業の知財担当者、法務担当者、広報担当者、コンテンツビジネス関係者、弁理士試験受験予定者、特許事務所のパテント・スタッフおよびこれらを目指す者

### 履修上の注意事項やアドバイス

併せて、M&Eコンテンツ法務特論1,2とM&Eコンテンツ契約実務特論の履修も推奨する。

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。

※ 担当する教員は実務家教員とする。

※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

### コンピテンシ修得目標

| 知識領域 (Y軸)          |   | ヒューマンパワー (Z軸)  |   | 思考プロセス (X軸)  |   |
|--------------------|---|----------------|---|--------------|---|
| Y1: 基盤法令・テクノロジー    | ○ | Z1: 問題発見力      | ○ | X1: 企画       |   |
| Y2: 応用法令・実務・テクノロジー | ○ | Z2: 独創力        |   | X2: 構想       | ○ |
| Y3: グローバル法令・実務     |   | Z3: 問題解決力      | ○ | X3: 調査・分析    | ○ |
| Y4: マネジメント         |   | Z4: プレゼンテーション力 |   | X4: 設計・開発    |   |
| Y5: 戦略立案           |   | Z5: 変革推進力      |   | X5: 変革       |   |
| Y6: 標準化            |   | Z6: コミュニケーション力 | ○ | X6: 導入・運用    |   |
|                    |   | Z7: リーダーシップ力   |   | X7: 評価・検証    |   |
|                    |   | Z8: ネゴシエーション力  |   | X8: リーガルマインド | ○ |
|                    |   | Z9: オーナーシップ力   |   | X9: ライフサイクル  |   |

### プラクティカム

| イベント / ケース     | 教育技法 | マテリアル / ツール       |
|----------------|------|-------------------|
| 1 必要な情報資料提供    | 講義方式 | パワーポイント<br>パソコン使用 |
| 2 問題点对話による情報補充 | 対話方式 |                   |

### 評価の方法

| (総合評価項目と割合) | 評価の要点       |
|-------------|-------------|
| 学習プロセス      | 30%         |
| プラクティカムシート  | 70%         |
| <b>合計</b>   | <b>100%</b> |

毎回、事務室より出席簿を準備する。授業内における適切な質疑応答の内容を評価する。また、プラクティカムシートは、授業全体の理解度を確認するためのものであり、全体の70%とする。

| テキスト・参考図書など                            |  | 備考   |
|--|--|--|
| ※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください |  |  |
| テキスト<br>(購入が必要)                        | 内田貴「民法1(総則・物権総論)」(東京大学出版会)                       | 受講に当たっては、民法、民法関連法、及び主要な知的財産法の条文を確認できる六法全書の持参が必要。 |
| 参考図書<br>(購入は任意・講師推奨)                   | 「民法判例百選1 総則物権」(有斐閣)<br>我妻栄「民法院内1(私法の道しるべ)」(勁草書房) |  |
| 参考URL                                  |  |  |
| 適宜紹介予定                                 |  |  |

| コマ  | 学習内容                                      | 事前準備・課題   | 担当者 | 時間   |
|-----|---|-----------|-----|------|
| 1.2 | イントロダクション<br>民法総論(民法とは何か、民法の学び方、民法の基本原理等) | 指示された範囲予習 | 市村  | 180分 |
|     | 法律行為1<br>(法律行為総論、意思表示の瑕疵1:心裡留保、虚偽表示、錯誤)   | 指示された範囲予習 |     |      |
|     | イベント                                      |           |     |      |
| 3.4 | 法律行為2<br>(詐欺、脅迫、94条2項の類推適用)               | 指示された範囲予習 | 市村  | 180分 |
|     | 契約の主体<br>(人、権利能力、意思能力、行為能力、法人)            | 指示された範囲予習 |     |      |
|     | イベント                                      | 後半:小テスト   |     |      |
| 5.6 | 条件、期限、期間、時効                               | 指示された範囲予習 | 市村  | 180分 |
|     | 物権1(物権総論、物)                               | 指示された範囲予習 |     |      |
|     | イベント                                      |           |     |      |
| 7.8 | 物権2(物権変動、対抗要件)                            | 指示された範囲予習 | 市村  | 180分 |
|     | テスト                                       |           |     |      |
|     | イベント                                      |           |     |      |

※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。

※ 学習内容、スケジュール、講義形式は、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。